

インド通信

2025 年 7 月
玉東町グローバル卒業生
澤村啓之

インド通信第 17 号です。
今回はインドでのお買い物、屋台の八百屋さんの話です。

インドには日本でいう何でも売っているスーパーマーケットのようなお店はあるにはあるのですが、極めて少ないです。

私の住んでいる近くにはスーパーはないので、2 週間に 1 度、30 分歩いてシャンプーとかティッシュとか必要なものを仕入れてくるといったスケジュールです。。

こんな具合ですから毎日必要となる食料品は夕方になると家の裏手に立つ屋台市場で買うことが多いです。

ここの食料品屋台市場は野菜中心です。おばさん、おじさんが大きな掛け声で客引きをします。カンナダ語なので何を言っているのかわかりませんが、多分「安いよ！安いよ！トマト 1Kg 20 ルピー！！」といった感じだと思います。

先日はここでジャガイモとトマトを買いました。量り売りなので、まず、おばさんから洗面器を受け取ります。そして屋台から出来るだけ新鮮なトマトを選んで、だいたいこの位で 1Kg だろうと思う量を選んだらおばさんに渡します。おばさんはトマトの入った洗面器を秤にかけて 1Kg になるようにトマトを足したり間引いたりします。

トマトもあちこちの屋台で売っていて新鮮さも値段も違うので、買う前にはまず市場をグルッと回って新鮮さを見極めるのと同時に値段を聞いて回ります。ただでさえ安いので値切ることはしませんが、トマトをあと 2 個入れてくれ！といった交渉はします！！

合計 100 円くらいの買い物ですが、この活気がとても好きでたまりません。



洗面器に入れて量り売り！



ガード下に並ぶ屋台の列



ポテト 60 円、トマト 40 円